

O JUN

- 1956 東京生まれ
- 1980 東京藝術大学美術学部油画科卒業
- 1982 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻修士修了
- 1984-85 スペイン（バルセロナ）滞在
- 1990-94 ドイツ（デュセルドルフ）滞在
- 2007 文化庁芸術家在外派遣研修員としてアルゼンチン（ブエノスアイレス）滞在

個展、二人展

- 2019 「途中の造物」ミヅマアートギャラリー、東京
"Can't be what it looks like" — "そう見えるけどありえないよね" : O JUN×Hans Benda 展
ガレリア・フィナルテ、愛知
- 2017 O JUN×棚田康司展「聞（せめぐ）」伊丹市立美術館、兵庫
「ほったまらびよりPart2 O JUN と吉開菜央 – 画家の三日間とほったまらびより自家製4DX公演 –」
旧・名古屋税関港寮、愛知
「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、愛知
- 2016 「MAT Exhibition vol.4 ほったまらびより—O JUN 吉開菜央」Minatomachi POTLUCK
BUILDING Exhibition Space、愛知
「O JUN 松井智恵」ozasa_kyoto、京都
「縁側の立話 O JUN + 松井智恵」ozasahayashi project、京都
「飛び立つ鳩に、驚く私」ミヅマアートギャラリー、東京
「O JUN 展 まんまんちゃん、あん」国際芸術センター青森
「O JUN 展 —順光品々—」Void +、東京
- 2015 「紙相撲」キドプレス、東京
- 2014 「DaDa 児」六本木ヒルズA/D ギャラリー、東京
「O JUN & Hideo TOGAWA」ガレリア・フィナルテ、愛知
- 2013 「O JUN -描く児」府中市美術館、東京
「夢見る、さんの丞」ミヅマアートギャラリー、東京
「第十回東京MAC（幕の内）西島直紀・O JUN」下山芸術の森発電所美術館、富山
- 2011 「恋と森」Gallery KART、東京
「O JUN 展」ガレリアフィナルテ、愛知
- 2010 「星は、なんでも知っている」キドプレス、東京
「O JUN の山」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2009 「痙攣子」（OJUN, 森淳一）ミヅマ・アクション、東京
「O JUN と 加藤啓展」アートコンプレックス・センター、東京
「JEDNOM OLOVKOM 一本の鉛筆から」O3ONE、ベオグラード、セルビア
- 2008 「I Am O Jun」Gallery J. Chen、台北
「O JUN 展」ガレリア フィナルテ、愛知
「眼の、前に」（公開制作）府中市美術館、東京

- 2007 「OJUN・戸川英夫《dialogue.1 絵画の面目》カスヤの森現代美術館、神奈川
「O JUN」現代HEIGHTS Gallery Den .ST、東京
「O JUN」遊工房アールスペース、東京
「O JUN 展 遊園」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2006 「東西南北の此処・西」ON GALLERY、大阪
「東西南北の此処・北」(ライブ・ドローイング) think garden、札幌
- 2005 「YOU or IT」(O JUN×棚田康司) ミヅマ・アクション、東京
「DRAWING displayed by O JUN」DESPERADO、東京
「O JUN—未熟の人」Void+、東京
「O JUN 全リトグラフ」ガレリア・アルテリブレ、大阪
- 2003 「天気—Das Wetter」(Hans Benda x O JUN) ミヅマアートギャラリー、東京
「O Jun 展 新作・近作」現代美術館・名古屋コオジオグラフィックギャラリー、愛知
- 2002 「O JUN 展」ミクスト・メディア、静岡
「べかべか童子—動産と不動産」ミヅマアートギャラリー、東京
「べかべか童子—上下と水平」ON GALLERY、大阪
「近作展27 / O JUN」国立国際美術館、大阪
- 2001 「O JUN 展 他者は他者をよぶ、、」ギャラリーαM、東京
「O JUN 展」T&S GALLERY、東京
- 2000 「O JUN・舟越直木」ときの忘れもの、東京
「O JUN 展」谷山の小屋、和歌山
「O JUN 展」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1999 「O JUN 展」ミヅマアートギャラリー、東京
「感情教育」ON GALLERY、大阪
「1990-1994」Gallery 伝 FLOOR2、東京
「19,19×1999 O JUN+松村要二」Galerie de Cafe 伝、東京
- 1998 「Morphe'98 O JUN+中世古佳伸」Azone + Associates、東京
「HANS BENDA+O JUN 展 山海の珍味」Gallery ART SOKO、東京
「O Jun 展 花・TV・コップ」双ギャラリー、東京
「O JUN のドローイング」Galerie de Cafe 伝、東京
「彼女の軍隊—小児の夢の仔」ミヅマアートギャラリー、東京
「クリテリオム33 O JUN」水戸芸術館現代美術センター、茨城
- 1997 「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.2」Gallery F.M. Schwarz、ケルン、ドイツ
- 1996 「撃墜王」「秋水」Galerie de Cafe 伝、東京
「The ACE」Galerie de Cafe 伝、東京
「図 a Plan」双ギャラリー、東京
「ハンスの庭、O JUN のガルテン、Vol.1」Galerie de Cafe 伝、東京
- 1994 「定兼恵子・O JUN 展」Galerie UNI-KAT、デュッセルドルフ、ドイツ
- 1993 「O JUN 展—脳天—」双ギャラリー、東京
- 1992 「笑い—そこから発するすべての光線—」アトリエ展、デュッセルドルフ
- 1991 「ドローイング—いかにしてその柱を立てるか—」アトリエ展、デュッセルドルフ
- 1990 「第27 回新解釈 VISION O JUN・ドローイング展」呉羽note、愛知

- 「O JUN 展一桃一」 双ギャラリー、東京
- 1989 「O JUN' s Drawing 展 wake」 Galerie de Cafe 伝、東京
「YARD」 Studio La FARCE、東京
- 1988 「STROKE DRIVE、自由狼藉世」 双ギャラリー、東京
「STROKE DRIVE、216hours—“描く身体”、9日間の交通—」 双ギャラリー、東京
「STROKE DRIVE」 Studio La FARCE、東京
- 1987 「肖像Z—滅ぼすは私、現れるは貌」 青梅市立美術館市民ギャラリー、東京
- 1986 「原理の肖像」 コバヤシ画廊、東京
- 1985 「地理、半島より」 真和画廊、東京
- 1983 「O JUN のドローイング」 ギャラリーVIEW、東京
- 1982 「景—視るコトと観るコト—」 ギャラリー泰明、東京

グループ展

- 2019 「高松市美術館コレクション+ : ギホウのヒミツ— O JUN、鬼頭健吾、田淵太郎とともに」
高松市美術館、香川
「東京インディペンデント2019」 東京藝術大学 陳列館
「東京都現代美術館リニューアル・オープニング記念展 100年の編み手たち—流動する日本の近現代美術」
東京都現代美術館
- 2018 「僕たちの光学」 遊工房アトスペース、東京
「1940s フジタ・トリビュート」 東京藝術大学 陳列館
「高松市美術館コレクション+ : 木村忠太とこぼれる光のなかで」 高松市美術館、香川
- 2017 「みずのきとわたし O JUN 日比野克彦 中原浩大」 みずのき美術館、京都
「本を、つくってみた」 NADiff a/p/a/r/t、Void+、switch point、Figure17-15 cas、Gallery
TURNAROUND、ループホール、東京、宮城
「子供は誰でも芸術家だ。問題は、大人になっても芸術家でいられるかどうかだ。パブロ・ピカソ」
東京藝術大学美術館
「下品展」 Art Center Ongoing、東京
「Impacts! II 奮う」 ギャラリー桜林、茨城
「コレクション展」 愛知県立美術館
- 2016 「複雑なトポグラフィ— 動態と変化」 特別名勝栗林公園、讃岐民芸館、商工奨励館および周辺、香川
「ギグメンタ : この都市で目が覚めて」 HIGURE 17-15 cas、東京
「O JUN Chikanobu Ishida 14 days 119years later」 Danielle Arnaud Gallery、ロンドン、UK
「版画工房の仕事 -板津石版画工房-」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「DOMANI・明日展・PLUS」 アーツ千代田3331、東京
「Impacts! 勢み」 ギャラリー桜林、茨城
- 2015 「複雑なトポグラフィ— 庭園」 特別名勝栗林公園、香川
「画家の詩、詩人の絵」 平塚市美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、姫路市立美術館、足利市立美術館、
北海道立函館美術館
「Nouveau regard sur le Japon 日本の新たな眼差し」 ギャラリーためなが パリ、フランス
「開館20周年記念展—GROWING」 下山芸術の森発電所美術館、富山
「開館20周年記念MOT コレクション特別企画 第3弾 コレクション・ピカミング」 東京都現代美術館
- 2014 「美術展 きたかぜとたいよう」 Gallery TURNAROUND、宮城
「太郎かアリス vol.5」 ターナーギャラリー、東京

- 「SQ117」 Gallery SATORU、東京
- 「美少女の美術史展」青森県立美術館、静岡県立美術館、石見美術館、島根
- 「道草」現代HEIGHTS・GALLERY Den & .ST、東京
- 「開館20周年記念MOTコレクション特別企画:クロニクル1995-」東京都現代美術館
- 「コレクション展」アートベース百島、広島
- 2013 「ボブ&ウィーダ」YUGA GALLERY&立体工房、東京
- 「ジェロニモ」TURNER GALLERY、東京
- 「版画サミット」アートコンプレックスセンター、東京
- 「東京芸術大学油画教員展」日本橋高島屋、東京
- 「LVRFI 3」カサヤの森現代美術館、TIME&STYLE MIDTOWN、東京
- 「MOTコレクション 第2部 残像から—afterimages of tomorrow」東京都現代美術館
- 「九州市制50周年記念事業 北九州をめぐるアート展vol.5」北九州市立美術館本館
アネックス市民ギャラリー、福岡
- 2012 「TRANS ARTS TOKYO」旧東京電機大学校舎11号館、東京
- 「ジパング展—沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館、高崎市美術館、八戸市美術館、
秋田県立近代美術館を巡回
- 「私の場所 私たちの風景」MA2Gallery、東京
- 「ジェロニモ」TURNER GALLERY、東京
- 「Art and Air~空と飛行機をめぐる、芸術と科学の物語」青森県立美術館
- 2011 「アートプログラム青梅2011 9th 山川の間で」青梅市立美術館、東京
- 「TDW-ART エルピスの空展」TOKYO DESIGNERS WEEK 2011 (明治神宮外苑絵画館前)、東京
- 「SHIFT←311 3.11以降の9人の現代アート」ART CAFE G-BOX、広島
- 「O JUN MALT GOTT」Gallery Clemens Thimme、カールスルーエ、ドイツ
- 「二十歳の輪郭」北の大地美術館、北海道
- 「CAFE in Mito 2011-かかわりの色いろ」水戸芸術館 現代美術ギャラリー、茨城
- 「太郎かアリス vol.2」ターナーギャラリー、東京
- 「OUTRANGE 2011」文房堂ギャラリー、東京
- 「Ink on Paper」TIME&STYLE MIDTOWN、東京
- 「ジパング展-31人の気鋭作家が切り拓く、現代日本のアートシーン。」日本橋高島屋、東京、
なんば高島屋、大阪、京都高島屋を巡回
- 「画家たちの二十歳の原点」平塚市美術館、下関市立美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、足利市立美術館
- 「阿波紙と版表現展2011-凸版・凹版-」文房堂ギャラリー、東京
- 「KP print show vol.5 樋口佳絵・O JUN・木村了子」キドプレス、東京
- 2010 「絵画思考」東京藝術大学藝大プラザ
- 「トラ・トラ・トラ」ギャラリークレメンス・ティーム、カールスルーエ、ドイツ
- 「The 14th Vilnius painting triennial -False Recognition」Contemporary Art Centre、
リトアニア、エストニア、ラトビアに巡回
- 「MOTコレクション 入り口はこちら—なにがみえる？」東京都現代美術館
- 「jp 2010 -新しい Japanese painting のかたち」switch point、東京
- 「アーティスト・ファイル2010—現代の作家たち」国立新美術館、東京
- 「街へ出た『絵画の庭』」comfort Q、大阪
- 「絵画の庭 ゼロ年代日本の地平から」国立国際美術館、大阪

- 「ーその刹那ーO JUN イミ・クネーベル 加茂紅流し石 紫貴船石」 かんらん舎、東京
- 2009 「November Steps-Susan Philipsz & Gallery Artists」 ミヅマアートギャラリー、東京
「異界の風景-東京藝大油画科の現在と美術資料-」 東京藝術大学美術館、東京
「床下エレクトリック」 現代HEIGHTS Gallery Den .ST、東京
「未知への投擲VI」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2008 「絵画=単立と連立・・・2」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「LVRFI 2」 T&S GALLERY、東京
「大人しくなさい。果実食器船國宗浩之たち」 (公開制作) ループホール、東京
- 2007 「未知への投擲V」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「Fuse/ fureru 国際交流展 2007 東京ー京都ーサンタクルーズ」 京都造形芸術大学；東京造形大学；カリフォルニア大学サンタクルーズ校 / 会場：東京造形大学附属 横山記念マンズー館、ZOKEI ギャラリー 京都造形芸術大学 人間館1 階ギャルリ・オーブ、セスノン・アート・ギャラリー ポーター・カレッジ カリフォルニア大学サンタクルーズ校、U.S.A.
「『森』としての絵画：『絵』のなかで考える」 岡崎市美術博物館、愛知
「IMAGERY PLAY」 PKM GALLERY、北京、中国
「Pictronikaー絵画と版画の間でー」 銀座東和ギャラリー、東京
「アウトレンジ」 文房堂ギャラリー、東京
「Pictronika 展」 Gallery APA、愛知
「未知への投擲IV 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2006 「山繭主義 Drawing 三人展」 スピカアート、東京
「画廊コレクションより 恩地孝四郎、O Jun、内間安王星」 ときの忘れもの、東京
「Pictronikaー絵画と版画の間でー」 羊画廊、新潟
「エロメ Ero-me・kyotoー性愛のデフォルメー」 アートゾーン、京都
「LVRFI」 Studio Ono、神奈川
「エロメー性愛のデフォルメー」 ロイヤルサロンギンザ、東京
「未知への投擲III 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2005 「D/J Brandードイツに学んだアーティストの発火点ー」 東京藝術大学大学美術館
「7 月展」 (O JUN 田口和奈 吉本作次) ギャラリー覚、東京
- 2004 「未知への投擲II 《一万円カラ二十万円マデ展》」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「Itazu Litho-Grafik:明快心理学公開講座」 Gallery8、東京
「松に衣 梅かおり 一葉ちりぬる 城の西。」 文房堂ギャラリー、東京
「其隅隅迄漣」 東京造形大学
「アウトレンジ」 Free Space PRAHA、北海道
- 2003 「絵画=単立と連立・・・1」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「セカイ ノ ミカタ 03」 ギャラリー覚、東京
「葉展2003 葉展=葉店」 藍画廊、東京
「日本団地」 ギャラリー北村、東京
「Itazu Litho-Grafik:水無月」 文房堂ギャラリー、東京
- 2002 「葉展」 藍画廊、東京
「1day exhibition」 東京芸術大学演習室
- 2001 「発生の場／ドローイング」 東京芸術大学陳列館
「イタツリトグラフ工房展」 カスヤの森現代美術館、神奈川

- 「～オレにはオレがこう見える～（自画像展）」ミヅマアートギャラリー、東京
- 2000 「十萬円マデ展」カスヤの森現代美術館、神奈川
「その人までの遠近法—11組の二人展—」 Gallery ART SOKO、東京
「SELECTION 2000」 双ギャラリー、東京
「Small Works」 双ギャラリー、東京
- 1999 「イタツリトグラフィック展」 文房堂ギャラリー、東京
「十萬円マデ展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
- 1998 「十萬円マデ展」 カスヤの森現代美術館、神奈川
「小林健二 祐成勝枝 O JUN -3 WORKS-」 ギャラリー椿、東京
「HOLY GIFT-vol.2-Small Works-」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 1997 「Morphe'97」 小原流会館、東京
「時分の花」 Gallery ART SOKO、東京
- 1996 「HOLY GIFT vol.1—Drawings—」 ミヅマアートギャラリー、東京
「Morphe'96」 ときの忘れもの、東京
「眼差しと視線Vol.2」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 1995 「差異の現在」 双ギャラリー、東京
「56本の円柱」 グルセルZOOM、東京
- 1994 「Small works Exhibition」 双ギャラリー、東京
- 1992 「JAPAN 5」 Kunstraum NEUSS、ノイス、ドイツ
「Small works Exhibition」 双ギャラリー、東京
「アクリラート展」 目黒区立美術館、東京
- 1989 「ドローイングの倉庫展」 ヒルサイドギャラリー、東京
- 1988 「色・形・音をめぐっての三週間」 双ギャラリー、東京
- 1985 「振動数領界」 なびす画廊、東京
- 1978 「皮膜破壊工作員」 FF ホール、東京

パブリックコレクション

国立国際美術館、大阪

東京都現代美術館、東京

カスヤの森現代美術館、神奈川

岡崎市美術館、愛知

府中市美術館、東京

高松市美術館、香川

愛知県立美術館